



東京タイムス新聞抄譯
 狡智ノ浸染スル一ニ付テノ論說
 烟草稅ニ付テノ瑣言
 英人ノ自供ナルヲ論ス

大藏省
 翻譯課

3723



414
A 4288



狡智ノ浸染スルトニ付テノ論説

大正十一年四月
大隈侯爵寄贈

居留外國人ノ制度ヲ以テ日本人ノ信用セザル固ヨリ疑ヲ容レ
 ヲ例奉スレハ日常民間ノ寒暄ヲ噴ブル談話ノ際ニ往々其不信
 ヲ議スルモノアリ之ニ加フルニ猶ホ詳明ナル証拠ヲ奉レハ官
 員社會ノ唱フル所モ亦々然リ且ツ上ホセル書冊工ニ於テモ其
 不信ヲ討論スルト一ニシテ止マザルナリ
 若シ適タマ茲ニ其不信ナル一大事件ノ生スルアラハ直チニ彼
 ノ洋人輩ハ大ニ憤怒ヲ發シ之ヲ抗論辨駁スベシ然レモ其論多
 シ取ルベキ理由アルニモヤヨ到底強テ令名アル類例ヲ奉グ以
 テ相互ニ称讚呵護シ且ツ驕恭自尊ノ心ヲ以テ偏頗ノ私論ヲ構
 成スルニ過サルノミ蓋シ右ノ人等ハ固ヨリ心裏ニ其非ヲ知ル
 アルモ其論ノ肯綮ニ適中セザルヲ省ミサルモノナリ

大正十一年四月

然リ而シテ其論ノ返響ハ消滅スルアルモ其固有ノ景況ハ之レ
ト共ニ磨滅マス衆人ノ心ハ迄々焉トシテ自証スルニ由ナク依
然トシテ旧ノ如ク留マルヘシ
縱然右ノ如ク雄辯高論カラ尽シ以テ日本人ヲシテ實ニ洋人ヲ
信セシメント欲スルモ其果シテ成績アルヤ否ヤハ我輩自カラ
之レヲ保証シ得サルヲ如何セン我輩自反シテ信義ニ悖ラサリ
セハ他人ノ千百交モ之レヲ諍議スルアルモ豈ニ其レ天然ノ白
玉ヲ汚ス_一ヲ得ンヤ是レ果シテ真理ノアル所ナリ
我輩虚襟以テ該事件(日本ニ失スルノ事)ヲ内ニ省ミレハ縱然
之レヲ口外ニ吐露スルニ忍マサルモ貿易工ニ不善ノ所為アル
アリテ我社會(居留洋人)ノ中ニ感シニ行ハル_一ヲ知認セサルヲ
得ス是レ終ニ其所生ノ國名ヲ辱シムヘキ陋弊ニシテ國ヲ憂フ
ルモノ其レ誰カ寒心セサランヤ

而シテ居留外國人ハ總テ日本國人(國民)トシテ關係ニ就テ上等
ノ人物タリトモ卑奴視セラレヘキ取引ヲ為ス_一往々ニシテ之
レアリ是レ政米諸邦ニ於テハ寧ロ真事ナキニモセヨ世ニ容レ
サル所ナリ即チ其卑劣ノ處置タル今税関ノ人名記録ヲ一見セ
ハ其忌ムヘキ事件ノ充塞スルアルヲ見ルヘキナリ而シテ縱然
世ノ知ル所トナルモ敢テ貿易徳義上ノ破廉恥トモ見エサル所
亦タ無キニシモ非カレバ其過半ハ偏頗ナル秘慝ノ所為ヲ以テ
之レヲ掩蔽セリ
日本ニ於ケル外國貿易人ノ中ニ縱然其過半ハ斷乎トシテ右等
ノ狡智ニ黨与セサルナリト証明スルモノアルモ果シテ何ノ功
績カアル辨論之レカ績ヲ觀ント欲スルモ獨リ理ニ於テ或ハ然
ルアルノミ固ヨリ其宜シカラサル所業ヲナスニ當リテ若シ特
立シテ侃々_一ヲ陳シ之レヲ禁制スルモノナク又夕輿論モ之

不問一措一置、其昏迷ノ行路ヲ守株セシメ依然トシテ之ヲ履行セシムルニ於テハ居留洋人全社會ノ声價終ニ地ニ落ツルニ至ハ必然ノ勢ナリ
日本人民ノ胸裏ニ居留人ノ声價ハ石ノ如ク汚辱ヲ蒙レリ然ル上ハ縱然一時熱心シテ如何ニ克己潔白ノ處置ヲナストモ其実効ヲ奏スル能ハサルナリ浸染ノ漸甚シト謂フヘシ
夫レ右ノ如キ弊ヲ誘致セシ原因ニ遡リ之レヲ考究スルハ今我輩ノ先務トスル所ニ非サルナリ獨リ我輩ノ関渉スル所ハ弊害アル先例ノ為ニ社會ノ中等以下ニ生スル結果是レナリ
日本ト交際ニ就テ泰山北斗ト瞻望セラル、上等人物ノ内ニ於テ自カラ其清廉方正ヲ破ラサリセハ其下等ノ人物ニ於テ弊害ノ蔓延スル規律ノ放壞スル豈ニ今日ノ如キ点ニ至ラント欲スルモ其レ得ヘケンヤ

他ニ已レヨリ一層隆盛ナル好機會ヲ抱懷シ且ツ著明ナル地位ニ在リテ先倡者トナルモノアレハ之レニ見習ヒ其所為ヲ模倣シ遂ニ禮讓ヲモ忘却スルニ至ルハ一凡人ノ人情ナリ然ルハ社會ノ傷害ヲ養成スルモノナリ、元來社會ナルモノハ其制度ノ令名世ノ知認スル所トナルニ非サリシヨリハ縱然其社會ノ裡ニ一二金玉ノ君子アリトモ安クシテ能ク一寸ノ膠ヲ以テ黄河ノ水ヲ澄清ナラシムルヲ得ンヤ
正直ノ界線ヲ履ミ違ヘタル小人輩ノ心ハ令聞廣譽ヲ占メタル大人君子ノ思想ト反シ後手ニシテ利ヲ貪リ己ヲ責メスシテ常ニ他人ノ所為ヲノミ模倣スルノ陋習アルモノナリ
然リ而シテ殊更不善ナル事業ヲ模倣スルハ猶ホ走馬ノ如ク能ク停止スルモノ殆シト稱ナリ抑モ其結果ノ如何ヲ尋ヌルニ貿易ノ事務ニ於テハ徳義大ニ破壞シテ終ニ全社會衰頹ノ極ニ至

方今吾苗人ノ情態ヲ觀ニ其尤モ困難ナル景況ニ至リテハ方
 正ト詐偽ト齊ニク一地位ニ雜居セルモノ、如シ料タ寧ハ謂ハ
 シ正直ナル人ハ不便ノ中ニ勞苦レ無頼者ノ為ニ其衣食ヲ給ス
 ルト凡ソ居苗地ノ如キ社會ニ於テハ其過半ノ數ハ並ミノ生活
 ヲ營ナムニモ苦慮スル程ノ勢ナレハ今記述スル該困難ハ實ニ
 今日此社會人中ノ上等ノ人物ニ歸スルナリ右ノ如キ衆多ヲ保
 持シ且ツ為ニ實有ノ要請ヲ備ヘ且ツ多ク論セサルモ其負債
 ヲモ消還スヘキ勢ニ迫レリ然レモ日本政府ハ之レヲ救恤スル
 ニ関涉セサレハ該事ヲ處分スルノ責任ハ獨リ居苗人ノ手ニ落
 ツルナリ而シテ切迫セル不善人ノ輩ハ各自ノ負債ニ應スル能
 ハス又タ之レニ應マス且ツ之レニ應スルヲ欲セサレハ其責ハ
 終ニ擔任シ得ル者即チ之レニ應マサルヲ得サル者ノ頭上ニ落

ツルナリ之レヲ詳説スレハ正直ナル人ハ罪人及ヒ奢侈家ヲ支
 救スル為ニ苦心シ身ヲ殺シテ仁ヲナサバブルヲ得サルノ点ニ至
 レリ
 中等ノ高人中ニモ拐^{カウ}児ノ術中ニ落^リイリ為換券約束券等ニ付
 不都合ヲ生シ遂ニ名望アル人ノ難波トナラサルモノ殆ント稀
 ナリ
 故ニ上等ノ名望アル人ハ其金囊ヲ開クニ當リテ常ニ其押渡ス
 ヘキ筋ニ非カルヲ知了スルモ右顧望ノ已ヲ得サルニ累ルナ
 リ
 右記述スル所ノ事件ハ豈ニ其レ惡弊ト謂ハザル可ケンヤ且ツ
 將來ノ見込モ亦タ之レニ彷彿タルモノナリ是レ蓋シ衆人ノ尋
 常貨幣上ノ取引ヲ忽畧スル所ニ出ツルヲ多ニ居ル故ニ諸人
 ノ右不引^カノ^カ洞ニ處スル以内ハ此惡弊ヲ改良スルノ期得テ望

ムベカラケリ

然リハ雖モ商人ノ如キニ至リテハ直接ニ其弊害ヲ蒙ルモノ
ナレハ儼肅ノ法ヲ設ケ該弊ヲ匡拂スル何ノ難キヲカ之レアラ
シ夫レ風俗美ナラサルハ公衆ノ不幸ナリ是レ衆ヲ率ヒテ竊盜
詐偽ヲ学ハシムルノ媒分トナレハナリ

然リト虽モ其筋計ハ本ト奸魔ヨリ生スル所ニシテ尋常ノ人ヲ
欺ムキ得ルモ真正ノ經濟家ニ至リテハ豈ニ其レ之レヲ欺ムク
ヲ得シヤ夫レ經濟家ハ然ク世ニ其業ヲ貫徹スルモノナリ故ニ
横濱ニ在留スル各商人此旨ニ拠リ彼筋計ニ對シ決意抗拒セハ
獨リ自己一身ノ為ノミニ非ラス普ク公衆ノ為ニ尽クス公義ト
ナルハ固ヨリ論ヲ待タサルナリ

故ニ社會一同同盟シテ總テ小賣ノ賒賣ヲ謝絶スルアラハ必ス
右弊害ヲ匡拂メンニハ六ヶ月ヲ過キカルニ其績蓋シ觀ルヘキ
モノアラシ此議固ヨリ世間ニ對シテ信義ヲ挽回セン為ノ事ニ
ノミ要スルニ非ラス更ニ一步ヲ進メテ論セハ右同盟ニ依リテ
懲膺セハ怠慢ナル懦夫モ已レテ責メ蹶然自カラ憤起シ既往ノ
如キ社會ニ益ナキ事業ヲ擲テ額ニ汗シテ衣食スルノ本旨ニ志
略スベシ

人タルモノ、其貨財ヲ用スル所以ノモノハ妻子親族ノ外社
會ノ公益ヲ圖カルニ歸スルモノナリ蓋シ無益ニ之レヲ消費ス
ルモノナキナリ

然リト雖モ弊害ヲ抗拒正スルヲ畏懼シ依然前ニ仍リ弊ヲ踵
キ尤ニ效ヲノ景况アルヲ觀ルハ匡拂改良ノ期將タ何レノ時
ニアルヲ知ルベカラザルニ似タリ然リ而シテ弊害ハ次ノ原ニ
燃ユルカ如ク愈イヨ益々撲滅スベカラザラントス然ラハ則
チ其結局何シトモ停止スル所ナシヤ然リ而シテ全社會ノ信義

ヲレテ四方ノ先被セシメント欲ス豈ニ其レ得ヘケンヤ悲夫

烟草税ニ付テノ瑣言

日本ニ輸入スル烟草ノ稅度ヲ去週間偶然誤ツテ轉置シテ記載セリ然レハ烟草ニ関セシ誤章ハ之レヲ要スルニ英國ノ稅ノ非常ナルヲ日本海關稅ニ比較シテ表示スルノミナレハ其差違ナルヤ固ヨリ特別ノ要點ト云フニ非サルナリ然レハ余輩詳密ナル探索ヲ遂ケ茲ニ數條ヲ記載スベシ夫レ日本ヨリ輸出スル葉烟草ノ徵集稅ハ每百斤ニ付十拾八錢七厘五毛又タ刺烟草(製造即チ製造セサル烟草)英國ニ於テ徵集スル輸入稅ハ之ヲ最モ下直ト見ルモ一磅ニ付テ三シリングナリ日本ハ烟草ヲ賣ル國トナリ英國ハ之レヲ買ノ國トナレル其重稅ヲ課スルハ右兩國ノ何レノ國ニ於テ然カスルヤ智者ヲ得テ而シテ後ニ知ラサルナク且兩國共ニ他ノ國ヨリ烟草ヲ買入ルハ其ニ於テ

日本ト英國ノ間ニ存スル稅價比較工ノ差違ハ同シク注目スベキナリ

葉烟草ハ日本ニ於テハ每百斤ニ付キ十八錢七厘五毛ノ稅ヲ課シ英國テ於テハ每一磅ニ付キ三シリング以上ヲ要請ス。卷烟草ハ日本ニ於テハ每一斤ニ付キ二十五錢ヲ徵集シ英國ニ於テハ每一磅ニ付キ五シリングヲ徵集ス。夫レ斯ク如ク英國ノ輸入稅ハ卷烟草ニハ二十有餘倍ノモノトナリ葉烟草ニハ一百七十有餘倍ノモノトナレリ。猶一層詳算ヲナシ之レカ冀望ヲナス人ノ為ニ便覽トシテ大英國ト日本國ニ関スル烟草ノ稅表ヲ附記スル事左ノ如シ

英國ニ於テ徵集スル烟草稅表
 葉烟草 壹磅ニ付 三シリング

全 每百二十ノ温 全 五
氣ヲ含ムモノ
 卷烟草 全 五 三シリング六「ペンズ」
 壓窄烟草 蜂窩ヲ以テ製センモノ 全 五 四シリング九「ペンズ」
 全 五 四シリング

日本ニ於テ徵集スル烟草輸出稅

葉烟草 百斤ニ付 拾八錢七厘五毛
 刺烟草 全 三拾七錢五厘
 全輸入稅
 葉烟草 百斤ニ付 壹兩八拾錢
 卷烟草 壹斤ニ付 貳拾五錢

英人ノ自儘ナルヲ論ス

昨今傳聞スル所ニ拠ルニ英國ヨリ是班牙ニ輸送スル羊毛製品ノ海関税ニ付テ是班牙ハ多分ノ税ヲ受納セザレハ右製品ハ引受ケマジト拒絶セリ茲ニ於テ英國ノ自由貿易人等ハ群起其説ヲ唱ヘ紛々喋々殆ント其要点ヲ辨スベカラサルニ似タリ右ノ如ク英人ノ神思ヲ惱殺スル所以ノ源因ヲ尋ヌルニ是班牙ト日耳曼ト一個ノ條約ヲナセシテ見ル其條約タル是班牙ニ於テハ日耳曼製ノ羊毛品ヲ引受クルニ其税ハ英製ノ品ニ課セントスル額數ヨリ下直ナルト毎百ノ割合ニ付三割乃至四割又ケ下直ニ取組ミタリ蓋シ英人此事ヲ覺知シテ大ニ其神思ヲ惱マスト云フ

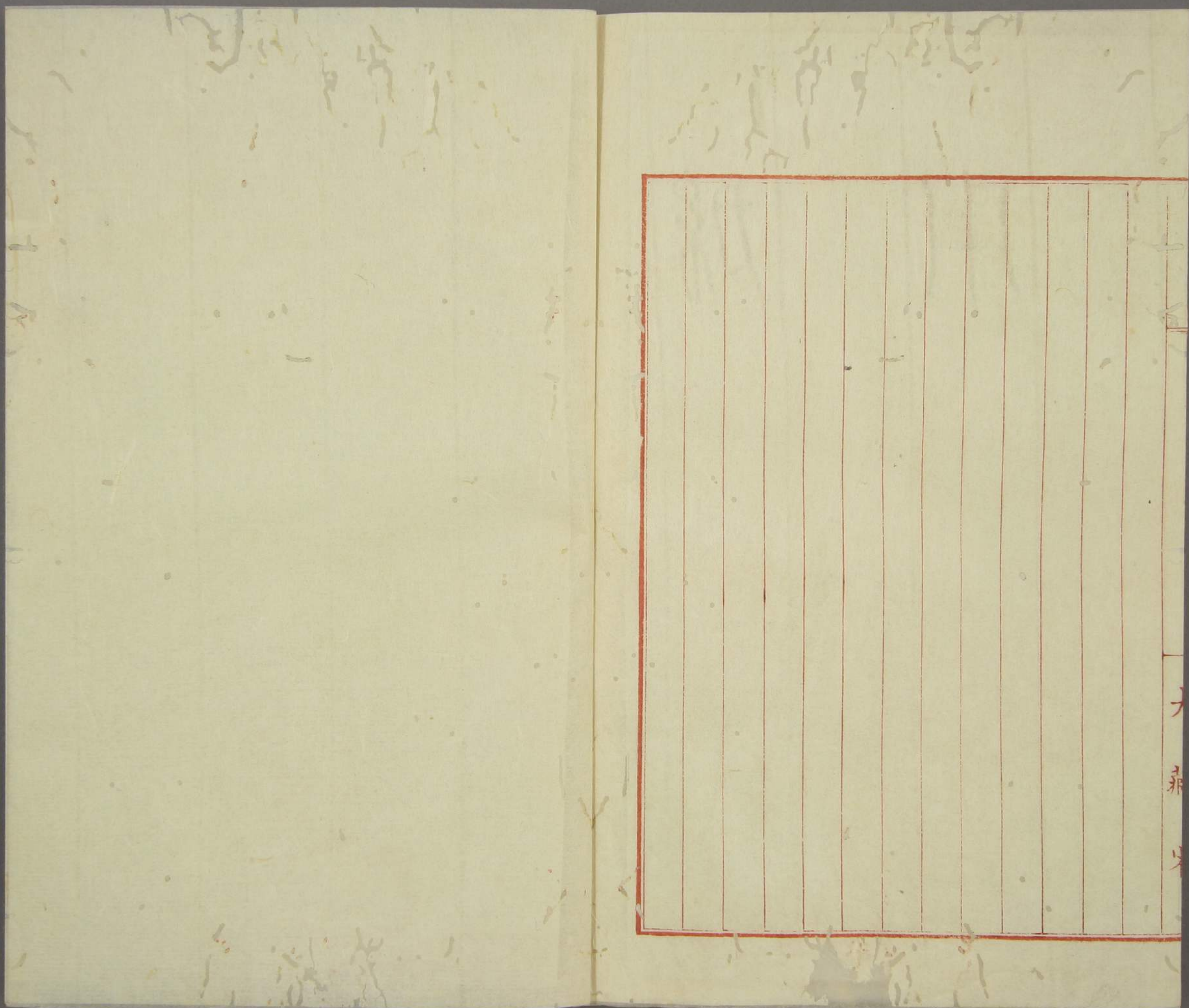
英人ハ特リ其風俗ノ美ナルヲ自負シテ英ノ寛厚ナル天下何レノ國カ我ニ右カシヤト只我ヲ是トシテ彼ヲ非トスルトノミヲ

常トスレ
シムニ足ルモノナレ
然レ氏是班牙ニ於テハ之レニ答フルヘキ辞ノ確乎トシテ存ス
ルアルハ英ノ欲スル所ハ必ス未ニ由リ魚ヲ求ムルノ類ヲ免カ
レナルヲ知ルヘキナリ
曾テ三十年計リ前ニ是班牙ノ砂糖商人等自己ノ便利ヲ計リ右
等ノ如キ論議ヲ建テ、英ニ要求セシテアリ當時其爭タル獨リ
是班牙ノ利害ニノミ関涉シテ英國ニ痛痒ナカリシヲ以テ是斑
牙ノ乞フ所遂ニ画餅トナレリ而シテ其之レヲ拒絶スルノ説ヲ
與セシモノハ將タ何人ゾヤ
其之レヲ拒絶スルノ説ヲ與セシモノハ保護税ノ論者タル守田
家ニ出テスレテ却テ阜爾タル自由貿易ノ論者ニ出タリ其人即
チ「ガランドストン」氏ニシテ悍然之レニ抗論シ民撰議院ニ説テ

終ニ右是班牙ノ議ヲ折キシニアラスヤ
右ノ如キ昔時ノ事件ヲ回想シ之レヲ今日ニ徴セハ(傍觀論者タ
リ氏)今ヤ英國ノ是班牙ニ於ケル慙慙至ラサルナクシテ日耳曼
ノ稅度ニ齊シカラントヲ得ント欲スルモ其能ハサルヤ得テ知
ルヘキナリ自他猶ホ英人ノ其欲スル所ヲ得サル所以ノアルア
ルハ我輩曾テ知ル所ナリ
蓋シ英國ニ於テ葡萄酒ノ輸入稅タルハ其歲入中ニ於テ第一重
寶ナリ然リ而シテ方今是班牙ヨリ右葡萄酒ノ海關稅ヲ減少セ
ラレントヲ英ニ要求セリ然レ氏英政府之レヲ省ミス此レニ由
リテ之レヲ觀レハ是班牙ノ輸出者ハ佛蘭西ノ輸出者ニ比スレ
ハ已ムヲ得ス一層ノ重稅ヲ拂ヘルナリ
夫レ右ノ如ク英國ハ是班牙ノ酒商ニ對シ專制ノ稅度ヲ固守ス
ル以上ハ是班牙ニ於テモ同様專制ノ稅度ヲ固守シタキハ人情

ナレハ目今英ヨリイカニ申シ入ル、トテ俄カニ具稅表ヲ改革
シ英ノ羊毛高ノ勸心ニ鼎ユルカ如キハ果シテ然スルヤ否蓋シ
古ヨリ能ク其專欲ヲ達スル者ハ之レアラサルナリ
然レモ此事タルヤ今日正シク英國ノ要求スル所ニシテ曾テ五
十年前ニ於テモ取テ之レヲ逞シフセント欲セシ、アリ其唱ル
所ノ自由貿易論ナルモノ蓋シ詐偽ナリ假託ナリ而シテ其論ノ
縦横スルニ當リテハ詐偽仮託得テ窺フヘカラサルカ如シト雖
氏能ク其跡ニ逆リテ之レヲ徵スルハ人イヅクンヅカクサン
ヤ人イヅクンヅカクサンヤ
英國ニ於テ高尚ヲ以テ自カラ居リ関稅ノ下直ヲ主張スル論者
ノ首唱スル持論ヲ聞クニ曰ク
稅ヲ我カ羊毛製品ニ課スル勿レ課スレハ人情ニ戾リ經濟ニ反
セリトナリ又タ曰ク

他國ヨリ我ニ輸入スル酒稅ノ減ガテ請フ勿レ我ハ我カ海關稅ヨ
リ得ル所ノ金錢ヲ牢握マント欲ストナリ
此ニ由リテ之レヲ考フレハ英人ノ所謂偏ナク黨ナキノ高論ハ
將タ何レノ点ニアルカ昔者、コック氏其友、ボックス氏ニ語ツテ
曰ク吾ハ首ヲ得ン汝ハ尾ヲ失マヨ（訳者按スルニ首尾共ニ己レ
人ノ痛痒ヲ謂フナハサル）ト蓋シ是レ之レヲ謂フカ
貧窮心ヲ謂フナハサルト蓋シ是レ之レヲ謂フカ



大
鼎
史

